

正確な動作と速さ競う

消防団ポンプ操法競技大会

第22回明和消防団ポンプ操法競技大会が7月7日、団員ら関係者約200人が参加して社会体育館西側駐車場で行われました。競技は、団員の志気高揚と消火技術の向上を図ることが目的で、

消防車からホースをのばし標的に放水するまでのタイムや迅速な動作、操作の正確さなどを競いました。大会には、町内3分団から6チーム36人の選手が出場、団員は規律のとれた連携プレーで素早く

操作するなど、真剣な表情で訓練の成果を発揮していました。齋藤町長は「地域住民の生命・財産を守るため、日ごろ鍛えた訓練の成果を最高に発揮できたと思います。見ていて安心できる競技でした」と講評を述べました。なお、大会成績は次のとおりです。(敬称略)

団体

優勝 第2分団第2班

準優勝 第3分団第2班

3位 第1分団第1班

個人

優秀賞

・指揮者 園田 繁(大佐貫)

- ・一番員 篠木一訓(大佐貫)
- ・二番員 吉永修和(梅原)
- ・三番員 古橋忠雄(矢島)
- ・四番員 吉永政幸(梅原)



選手宣誓する指揮者



真剣な表情で放水を行う消防団員

館林地区消防組合消防団対抗で第2分団第2班が健闘

町の優勝チームの第2分団第2班は、7月28日に館林地区消防組合北分署で開かれた館林地区消防組合消防団対抗ポンプ操法競技大会に出場し、健闘され

ました。同大会は、館林市、板倉町、明和町、千代田町、邑楽町から選ばれた代表5チームが、迅速かつ正確に放水できるように競い合いました。



個人優秀賞を受賞した皆さん



優勝した第2分団第2班の皆さん